

公衆トイレから、まちの新しい風景を。所沢で「KAWAYA市 Vol.6」 11月7日・8日開催

水道工事会社が運営する公衆トイレと周辺道路が、食・音楽・アートの集うマーケットに。国内外で評価された地域拠点は、イベント後の水循環式トイレへの改修も構想。



公衆トイレ「インフラスタンド」と周辺道路が、年に一度のマーケットに。地域の人々が集い、いつものまちに新しい風景が生まれる。

埼玉県所沢市の水道設備工事会社、有限会社石和設備工業（代表取締役：小澤大悟）が展開するKAWAYA-DESIGNは、2026年11月7日（土）・8日（日）、民間公衆トイレ「インフラスタンド」と周辺の歩行者天国を舞台に、年に一度のマーケットイベント「KAWAYA市 Vol.6」を開催します。

地域の飲食店や作家、表現者が集い、食事や買い物、音楽、アートなど多彩な出会いと体験を届けます。7日（土）は、夕方から「KAWAYA夜」も開催。普段は生活道路として使われる場所に、2日間だけの新しい風景が生まれます。

公衆トイレと道路が、まちのマーケットに

会場となる「インフラスタンド」は、2022年8月に開設された、民間企業が運営し誰もが無料で利用できる公衆トイレです。ベビーベッド、休憩スペース、Wi-Fiなどを備え、暮らしの中で人が立ち寄れる場所として開かれています。

KAWAYA市は、この公衆トイレと周辺の道路を舞台に、地域に根ざした飲食店、作家、表現者などが集まるマーケットです。来場者が食べたり、買い物をしたり、音楽やアートに触れたりする中で、普段は出会わない人や活動が交わります。

イベントのために特別な施設を建てるのではなく、日常の風景そのものを使って新しい交流の場を生み出すことが、KAWAYA市の特徴です。



子どもも楽しめる

色とりどりの商品が並び、子どもから大人まで楽しめる。

作り手と出会う

作家たちの作品が並び、作り手との会話も楽しめる。

まちの中で楽しむ音楽

身近な場所で、生演奏を楽しむひととき。

夕暮れのKAWAYA夜

日が暮れ、灯りがともるインフラスタンド。昼間とは違った雰囲気

7日夜は「KAWAYA夜」も開催。光と音楽、食を楽しむひととき

11月7日（土）は、日中のマーケット終了後、17時頃から19時まで「KAWAYA夜」を開催します。

会場では、色彩豊かな光がゆらめく「リキッドライティング」の演出や、スティールパンの生演奏を予定しています。

飲食の提供もあり、日が暮れたインフラスタンドで、光と音楽を楽しみながらゆっくりと過ごせます。

昼間のマーケットとは少し違った雰囲気のカワヤ市をお楽しみください。



光の演出によって昼間とは異なる表情を見せる「インフラスタンド」。11月7日（土）は17時頃から「KAWAYA 夜」を開催。



ところざわサクラタウンのライトアップ風景（過去開催時）。KAWAYA市で制作された作品は、11月28日から始まる冬のライトアップの演出に使用される予定です。

今年は体験型企画も充実。描いたアートがサクラタウンの冬のライトアップに

今回のKAWAYA市では、子どもから大人まで楽しめるワークショップや体験型企画が充実しています。

注目は、ところざわサクラタウンとKAWAYA市が連携して開催する特別ワークショップです。

アートユニット「SIGHTRIP（サイトリップ）」を迎え、透明なアクリル板に蛍光塗料を使って自由に絵や模様を描きます。

参加者が制作した作品は、11月28日（土）からところざわサクラタウンで開催される冬のライトアップ2026-2027「Let It Glow -A Winter Gift-」の演出の一部として使用される予定です。

KAWAYA市で生まれたアートが、冬のサクラタウンを彩る光の演出へとつながります。

参加費は無料です。

このほか、段ボールでインフラスタンドの模型をつくる工作体験や、オセロ、けん玉、金色のトイレを使ったスーパーボールすくいなど、子どもたちが楽しめる企画も用意しています。

食事や買い物に加え、つくる・遊ぶ・体験する楽しさも広がります。

水道工事会社が、公衆トイレを地域の交流拠点に

1969年創業の石和設備工業は、上下水道工事を通じて地域の暮らしを支えてきました。2019年からは「KAWAYA-DESIGN」の活動を開始し、トイレを単なる設備ではなく、人と地域の関係が生まれる場所として捉え直しています。

その実践の場がインフラスタンドです。公衆トイレの利用にとどまらず、人が安心して立ち寄り、地域の活動が生まれる場所を目指して運営しています。KAWAYA市は、地域の多様な担い手が集い、普段のまちに新しい風景をつくる年に一度の機会です。



公衆トイレを起点とした地域や子どもたちへの建築文化・学びの活動が評価された

国内外で評価されてきたインフラスタンドの取り組み

インフラスタンドは、2023年の「日本トイレ大賞」グランプリ、2025年の「埼玉県建築文化賞」最優秀賞などを受賞しています。2026年には、国際建築家連合（UIA）の「ゴールデンキューブ賞」において、建築やまちの学びにつながる地域活動进行评估する組織部門のSpecial Mentionに選出されました。

この国際的な評価は、建築物そのものの優劣ではなく、子どもや地域に向けた建築文化・学びの活動に対するものです。



改修後の仕組みを示したイメージ図

次の挑戦：水循環式トイレへの改修構想

有限会社 石和設備工業では、KAWAYA市 Vol.6の開催後、インフラスタンドを水循環式トイレへ改修する構想を進めています。微生物の働きなどを活用して水を循環利用し、上下水道への依存を抑えたトイレの実現を目指すものです。

日常では誰もが快適に利用できる公衆トイレとして、災害時にはトイレ機能を維持できるインフラとして、さらに可能性を広げることを目指します。改修内容や実施時期については今後の検討・調整を踏まえて進めます。



名称：KAWAYA市 Vol.6

日時：2026年11月7日（土）・8日（日）10:00～16:00

KAWAYA夜：11月7日（土）のみ 17:00頃～19:00

会場：インフラスタンドおよび周辺歩行者天国
（埼玉県所沢市西新井町21-3）

主催：KAWAYA-DESIGN（有限会社石和設備工業）

入場：無料（飲食・物販などは有料）

「KAWAYA市 Vol.6」2026年11月7日（土）・8日（日）開催。公衆トイレと周辺の歩行者天国を舞台に、食・音楽・アートが集う2日間

主催者・お問い合わせ

有限会社石和設備工業

代表取締役：小澤大悟

所在地：〒359-0035 埼玉県所沢市西新井町21-3

事業：上下水道・給排水設備工事、トイレデザイン、公衆トイレ運営・地域活動

電話：04-2993-8108

公式サイト：<https://kawaya.net/>

Instagram：https://www.instagram.com/kawaya_design/

有限会社石和設備工業のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/119182